

わが社の経営理念 VOL.234

川崎 安功 (西神戸支部)

一般社団法人FRONTIERE

全ての人に笑顔と希望を届ける福祉の架け橋として、利用者・地域・社員が共に成長し、幸せと持続可能な未来を実現する。

利用者への貢献

個人が自分らしい生活を送ることへのコミットメント

地域との共生

支え合いの強い地域社会を築くための協力

社員の成長

職場での成長と幸福を促進する

持続可能な未来

環境意識と長期的な社会的幸福への取り組み



社名：一般社団法人FRONTIERE

住所：明石市中朝霧丘4-21

役職：代表理事

氏名：川崎 安功

所属：西神戸支部

同友会入会：2022年11月

大きなものでした。また、他支部の受講生との出会いを通じて、経営理念を成文化し、組織で共有することの重要性を強く実感しました。弊社が大切にしてきた「人の人生に本気で寄り添う」という想いを、迷わず判断し、行動するための軸として明文化できたと思います。

■経営理念について

経営理念

「全ての人に笑顔と希望を届ける福祉の架け橋として、利用者・地域・社員が共に成長し、幸せと持続可能な未来を実現する」。この理念のもと、利用者の尊厳を守り、地域と共に支え合い、社員が誇りを持って働く組織づくりを進めています。

これからの夢

10年後も「FRONTIEREがあってよかった」と地域から必要とされる存在であり続けること。そのために、福祉の可能性を広げ、社会に新たな価値を生み出しながら、人と人がつながる温かな未来を創っていきます。

■事業内容及び企業の沿革

事業内容

一般社団法人FRONTIEREは、障がい者支援や訪問看護を中心とした福祉事業を通じ、「人の人生に本気で寄り添う」支援を行っています。利用者一人ひとりの想いや状況に合わせた個別支援を大切にし、安心して自分らしく生きられる環境づくりを使命としています。福祉の枠にとどまらず、地域や関係機関と連携しながら、誰もが頼れる存在となることを目指しています。

企業沿革

一般社団法人FRONTIEREは、一人の利用者とその家族からの切実な相談をきっかけに誕生しました。創業当初は少人数でのスタートでしたが、目の前の人生に真剣に向き合い続けた結果、仲間と利用者が増え、現在では多くの職員と利用者を支える組織へと成長しています。創業以来一貫して、「人生に寄り添う支援」を大切に歩みを進めてきました。

■経営理念（経営指針）の成文化について

私が経営理念・経営指針を成文化しようと決意したきっかけは、支部の仲間と共に受講した経営指針オープンセミナーでした。仲間と一緒に学ぶ中で、自社は何のために存在し、誰の人生にどのように寄り添うのかを、経営者として真正面から問われました。一人で受けていたら気づけなかった視点や、仲間との対話から得られた学びは非常に

